

水稻生育情報 (No.4)

平成30年7月2日
県西農林事務所 経営・普及部門
(筑西地域農業改良普及センター)
TEL:0296-24-9206

【生育概況】

水稻の生育期間の気象は、平均気温は平年より0.7℃高く、日照時間は平年より2割多く、降水量は平年より2割多くなっています。

関東地方の梅雨も明けましたが、梅雨明け前から連日、暖かい南風が吹き込み、圃場によっては葉先枯れ症状が見られます。

表1 水稻定点調査結果(6月29日現在)

調査地点	田植え日 月/日	植付株数 株/坪	草丈 cm	莖数 本/m ²	葉色		幼穂長 mm	出穂予測日 (月/日)
					葉色板	SPAD値		
筑西市	5月2日	59	68.5	506	4.4	35.2	0	
一本松	(5月2日)	(62)	(71.4)	(612)	(3.9)	(33.9)	(1.0)	
下妻市	4月30日	47	73.3	551	3.9	36.2	1	7/25
加養	(5月1日)	(47)	(68.5)	(543)	(3.9)	(34.2)	(0.7)	
桜川市	5月25日	62	42.5	687	4.3	38.1	0	
元岩瀬	(5月11日)	(58)	(61.2)	(496)	(4.1)	(35.8)	0.0	
桜川市	5月7日	56	71.6	513	4.6	39.3	0	
真壁町飯塚	(5月5日)	(53)	(66.1)	(478)	(4.1)	(36.3)	0.0	

()内は平成25~29年の5カ年平均値

注)出穂日は、今後の天候により前後する場合があります。

【今後の管理のポイント】

1 中干し後の水管理～間断かん水～

降雨が少なく、乾燥した状態が続いていますが、依然として中干しを行っている圃場が見られます。中干し状態の際、乾いた風により急激に乾燥すると葉先枯れとなりますので、至急間断かん水を開始してください。

中干しを行った稲の根は、畑作物の根に似た形質となり、常時湛水で管理すると、根腐れなどが発生してしまいます。間断かん水を行うことで、根腐れ防止や根の活力を維持することができます。右図を参考に間断かん水を行ってください。入水の目安は、田面を指で触れると湿り気を感じる程度です。

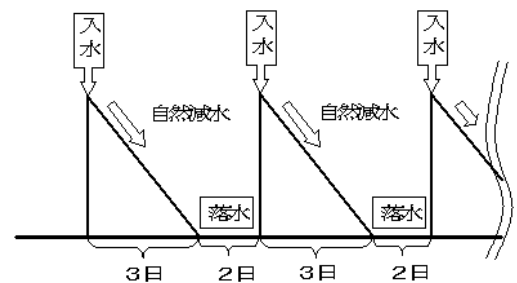


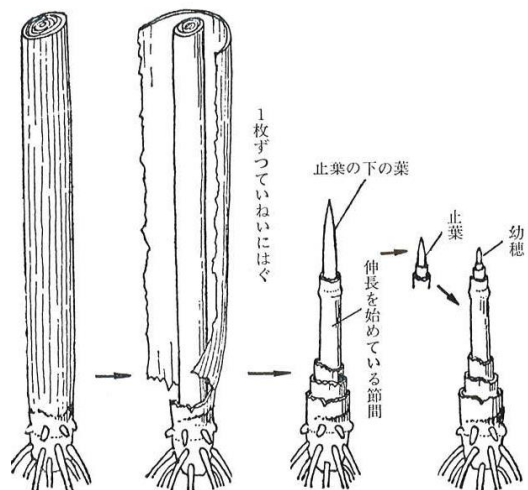
図 間断かん水の一例

2 追肥時期について

「コシヒカリ」の適正な追肥時期は出穂15日～18日前となります。幼穂長が10mmになった時期が出穂18日前、40mmになった時期が出穂15日前となります。

幼穂を調べるには生育が中庸な株の主程を使用します。異なる株から5本程度の幼穂長を計測し平均値をとります。右図を参照に行ってください。

追肥量は窒素成分で1~2kg/10aです。ただし、追肥の際、草丈が80cm以上で葉色が4以上の時は倒伏の恐れがあるので、追肥は避けるようにしましょう。



幼穂長の調べ方